

## 2010 AUTOBACS SUPER GT 第3戦 FUJI GT 400km RACE

2010年5月1日(土)~5月2日(日)

### 決勝 レポート

場所:富士スピードウェイ / 天候:晴れ / 気温: 21°C / 観客動員数:53,100人



天候は昨日に続き快晴である。前日の予選後のチームミーティングで決めたマシンセッティングの方向性がフリー走行で確認される時が来た。

#### 5月2日(日)決勝

##### <フリー走行>

午前8時30分フリー走行が開始された。まずは山野がマシンに乗り込みコースに向けてピットアウト。山野は周回を重ねる。燃料満タンで4周目、1分46秒590 をマーク。クラス12番手、練習走行300クラストップも46秒台である。マシンから来る感触は改善の兆し。セッティングの方向性は悪くなかったようだ。後はもう少しタイヤに優しいセットに出来れば十分戦えそうである。400キロ2回ドライバー交代が義務づけられているレースでもあり、出来る限りタイヤ交換を減らしたい。午後の決勝開始に向け、メカニックはマシンセッティングを進めた。



##### <決勝>



午後2時00分 フォーメーションラップ開始。グリッドに並ぶマシンが一斉にエンジン始動、サーキット中にエンジン音が響き渡る。セーフティーカーの後に続き、各マシンは隊列を維持、1周のフォーメーションラップに入った。



www.rdsport.net

今回スタートドライバーを務める佐々木も20番グリッドから、グリーンシグナルのその瞬間に向けてマシンをゆっくりと進めた。

最終コーナーを立ち上がり、前方の500クラスは決勝スタートが切られた。そしていよいよ、300クラススタートの合図。トップ集団で若干の順位の入替わりがあったが、アクシデントは無くクリーンなスタートが切られた。トップ集団のラップタイムは 1分45秒台。



これに対し#62 R&D SPORT LEGACY B4は 1分46秒台、19位で1周目通過。その後、佐々木は順調に46秒後半から47秒前半で周回していく。このペースを守ることが出来れば十分ポイント圏内に入れる可能性はある。

13周目、チームは早めのドライバー交代に踏み切る。スタートタイヤがもつと判断したチームは、ドライバー交代時にタイヤは交換せず、山野に出来る限り周回させる作戦だ。山野に交代しピットアウト。早めのピットインの為、順位は下がったが順調に周回を重ねる。28周目、突然、山野より無線で「駆動系から振動が出て前に進まない！」との連絡。マシンはヘアピンコーナーでストップし、残念ながら今回のレースはここで終了した。レース後にマシンチェックしたところ、やはり駆動系破損によるトラブルであったことが判明した。なお、レースは#74 COROLLA Axio apr GT が制し、500クラスは#35 MJ KRAFT SC430 が優勝した。



#### ■本島監督 コメント

車両のトラブルでリタイヤしてしまった事は非常に残念ですし、今回もドライバーに頼るレースになってしまいました。開発途上の車ですが早く上位と戦える車にしなければいけません。今回のデータを元に次戦までに車両の大改造をする予定です。メカニックにはまたかなりの負担をかけますが、早くみんなが報われるよう頑張ります。今後とも宜しくお願い致します。



#### ■山野 哲也 コメント

今回はエンジン、シャシー含め、パフォーマンスアップが確認できました。予選でのトップとのタイム差もおよそ2秒と縮まり、最高速も追いついてきています。とはいえ、各チームともパフォーマンスは高く、依然トップ争いに加われない状況。チームはさらなる性能向上を考えてくれていて、徹夜の作業が続いているようです。この努力が SUBARU ファンへの期待に応えることにつながることは間違いありません。引き続きチーム一丸となってマシン開発を行い、レースを戦っていきます。





■佐々木 孝太 コメント

マシンを少ない時間で改良してくれたチームに感謝します。ただ、せっかくの 400 キロレースを走りきれず、次につなげられなかったことは非常に残念です。ですが、待ちに待ったテストが 5 月後半に行われます。そこで今まで出来なかった新しいトライや自分ももっと走り込むことで、LEGACY B4 やチームとのコンビネーションの完成度を上げたいと思います。僕らの目標は表彰台だから！

予選の詳細に関しては SUPER GTホームページ <http://supergt.net/jp/>

またSUBARUモータースポーツニュース <http://www.subaru-msm.com/news/> もご覧ください

2010年5月2日  
SUBARU LEGACY B4  
TEAM アールアンドデースポーツ  
<http://www.rdsport.net/>



www.rdsport.net